

客月初旬會社ニ在リテハ事業ノ政策上運轉者岡上清太郎 同
白石志郎ノ兩名ニ對シ轉勤ヲ命シタル所兩名ハ任居並家族ノ
關係上之ヲ拒ミタル爲 會社ハ方法ヲ換ヘ單身者ナル松永某
又渡邊庄一ノ兩名ニ對シ轉勤ヲ命シタルニ兩名モ亦之ニ服セ
ス松永ハ憤激ノ余リ退職シ渡邊ハ頑強ニ轉勤反對ヲ表明シタ
ルヲ以テ會社ハ客月十七日木名ニ對シ解雇ヲ言渡シタルニ其
ノ后十数日ヲ經タル客月十九日渡邊庄一ノ復職ニ關シ事業
員一同連署ノ上會社ニ對シ歎願書ヲ提出シタルニ因ル

六經 四

〇渡邊庄一ニ關スル復職歎願書ノ梗概
解雇ノ言渡ク受ケタル渡邊庄一ハ其ノ后数日間休職シトリ
同僚モ亦本件ニ關シ是ニテ關心ヲ持タザリシカ最初轉勤ヲ
命セラレタル白石 岡上ノ兩名ハ自分等ノ轉勤拒否ノ結果
本問題ノ差起シタルモナリトシ其ノ責任上尋之協議中ニ

在リタルガ會社ニ對シ渡邊ノ復職歎願ヲ爲スコトニ決シ客
月二十七日以來同僚ニ對シ署名捺印シ左記 如キ歎願
書ヲ作成同月二十九日午後三時 従業員代表 白石志郎以
下五名ハ社長等ヲ訪問前記歎願書ヲ手交シ歎願回答ヲ求メ
タルモ立花社長ハ既定方針ニ基キ一歩モ譲ラズ翌三十日再
會シ約ニタルヲ以テ代表ハ空シク辞去セリ

歎願書

御願

今回社命 違反ニ因リ懲戒處分ヲ受ケマシタル渡邊庄一
侯其ノ後自己ノ非ヲ悟リ深ク謹慎致シテ居リマス 此度
ハ特ニ情狀御酌量ノ上寛大ナル御處分ヲ以テ速時同人ノ
復職方左起有夫速署ヲ以テ伏願仕リマス

昭和十一年十一月二十九日

各署名

藤岡英一以下 連署